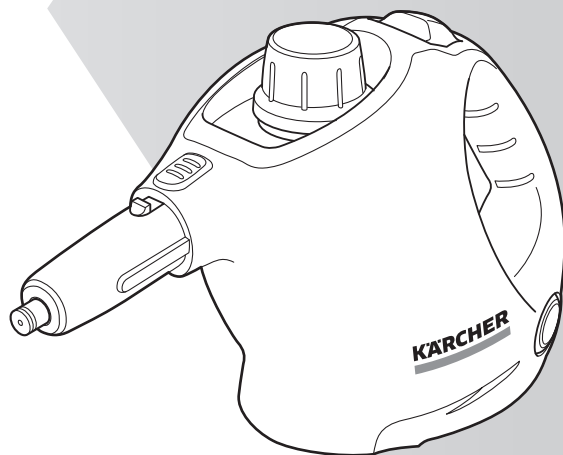


KÄRCHER

ケルヒャー家庭用スチームクリーナー

SC MINI

取扱説明書



この度は、ケルヒャー家庭用スチームクリーナーをお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前に取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。お読みになられた後は、本書をすぐに取り出せる場所に保管してください。

※仕様・外観は、開発・改良により予告なく変更する場合があります。

※この製品は家庭用です。業務用としての使用は想定しておりません。

SC MINI
2021.01

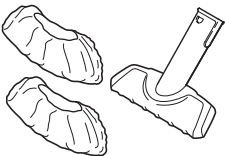
5.969-465.0

仕様・梱包品一覧

SC MINI 仕様一覧	
品番	1.516-339.0
電源 / 消費電力	100 V / 1200 W
スチーム吐出圧力	0.3 MPa ※ 1 MPa=10.2 kgf/cm ²
ボイラー加熱温度	約 143 ℃
ボイラータンク容量	0.2 L
ヒートアップタイム	約 3 分 ※水温 20℃の場合
スチーム連続噴射時間	約 6 分 ※ 1 回の給水で連続噴射できる時間
定格使用時間	1 時間 ※電源が ON になっているときの合計時間
本体寸法（長さ×幅×高さ）	321 × 127 × 186 mm
本体質量 / 電源コード長さ	1.6 kg / 4 m
防水性能	IPX4

梱包品一覧

本機をご使用いただく前に、全ての付属品が揃っていることをご確認ください。
仕様変更・セット品の変更により、製品の形状と図・名称が一致しない場合があります。

1  本体	2  ハンドブラシ 1 個 ハンドブラシ用マイクロ ファイバーカバー 2 枚	3  取扱説明書 1 部（本冊子）
--	---	--

MEMO

- この製品はテスト後に出荷されているため、水分が多少残っている場合がありますが製品の性能に問題はありません。

目次

はじめに

はじめにお読みください.....	4
各部の名称と機能.....	4
ご使用時の注意事項.....	5
はじめてお使いになる前に.....	9
ケルヒャースチームクリーナーとは? ...	9
SC MINI のしくみ.....	9

準備

STEP 1：ボイラータンクに 給水する.....	10
STEP 2：ヒートアップを行う.....	12

使い方

清掃を開始する.....	14
アクセサリーを取り付ける.....	15
いろいろな場所の清掃方法.....	16
清掃を中断、終了する.....	18

お手入れと点検、保管

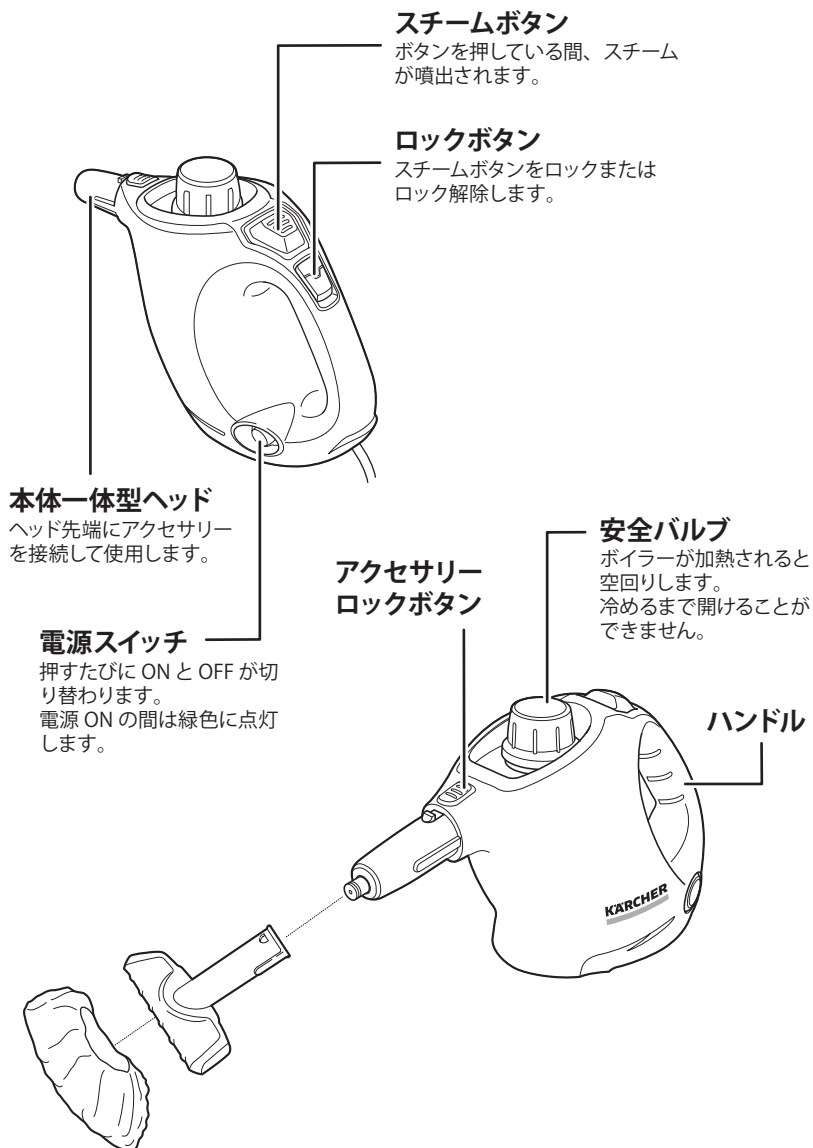
ボイラータンクのすすぎと洗浄... ..	20
水ですすぐ.....	20
別売りのボイラー洗浄剤を使用して 洗浄する.....	21
点検と保管.....	22
使用前点検.....	22
定期点検.....	23
保管.....	23

その他

困ったときは.....	24
オプションアクセサリーを使った 清掃.....	26
イージーフィックスフロアノズル (別売り) で床を清掃する.....	26
ノズルヘッドとブラシ (別売り) で 清掃する.....	27
オプションアクセサリー一覧....	28
補修部品.....	29
保証書.....	30
製品に関するお問い合わせ.....	32

はじめにお読みください

各部の名称と機能



ご使用時の注意事項

使用目的について

- ・本製品は高温のスチームを噴射して、汚れを落とすための製品です。それ以外の目的で使用しないでください。
- ・本製品は一般家庭用です。業務・事業・店舗用、商用、営利目的等の一般家庭用以外の目的で使用する場合、原則として保証の対象外となります。
- ・本書に記載されていない使用方法によって生じた損害について当社は責任を負いません。

使用対象者について

安全に対する責任能力を有する者による監督、指導がない場合、製品の安全に対する責任能力・身体的能力・感覚能力・精神的能力を有していない方または知識・経験を持たない方（子供を含む）には使わせないでください。子供が使う場合は遊ばないよう監督されていることを確認してください。

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、本製品を安全に正しくお使いいただき、ご自身や他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するためのものです。

注意事項を「警告」と「注意」に区別して明示していますので、お使いの際には、必ずお守りください。

 警告	この表示に従わずに、誤った扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示に従わずに、誤った扱いをすると、人が軽傷を負う可能性がある内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

次の記号は、注意（警告を含む）を促す内容であることをお知らせするものです。

	安全にかかわる注意情報を示しています。
	ヤケド注意 使用中は表面が熱くなります。（本体表示）
	ヤケド注意 高温のスチームが噴出することがあります。（本体表示）

次の記号は、してはいけない内容であることをお知らせするものです。

	してはいけないことを示しています。
---	-------------------

次の記号は、実行しなければならない内容をお知らせするものです。

	実行しなければならないことを示しています。
---	-----------------------

一般的なご注意

警告

火災・爆発・ケガ・ヤケドの原因となります。



分解や改造をしないこと。

子供だけで使用しないこと。



子供が本製品で遊ばないようにすること。

付属品や交換用の部品はケルヒャー純正品を使用すること。

修理はケルヒャー ジャパン修理センターに依頼すること。

包装フィルムは子供の手の届かないところに保管すること。窒息する恐れがあります。

清掃対象についてのご注意

警告

火災・爆発・ケガ・ヤケドの原因となります。



スチームに手を近づけたり、人体または動植物に向けて使用しないこと。

アスベストなどの危険物を含む物に対して使用しないこと。

コンセントや電子機器、電気部品にスチームを直接噴射しないこと。

使用時のご注意

警告

火災・爆発・ケガ・ヤケドの原因となります。



本体を落下させた場合や、目に見える異常や破損、故障がある場合は使用しないこと。

火気や暖房器具のそば、爆発物や可燃性ガスの近くで使用しないこと。

濡れた浴室や水が入った浴槽・プールなどで使用しないこと。

雨天時に野外で使用したり、水を本体に直接かけたりしないこと。

0.2 L (200 mL) 以上の水をタンクに入れないこと。

本体が熱いときは、安全バルブを素手で触ったり開けたりしないこと。

本体を上向きに 30° 以上傾けないこと。熱湯がこぼれる可能性があります。高いところまたは垂直に近いところを清掃する場合は、別売りの延長スチームホースをお使いください。



安全バルブの O リングを確認すること。

使用する場所の換気を行うこと。

本機から離れる際やお手入れ前には、電源をオフにして電源プラグを抜くこと。

⚠ 注意

本体の変形・清掃面の損傷・ショート・水漏れや、思わぬ事故・ケガの原因となります。



0℃以下の環境で使用しないこと。

本体に乗ったり、過度の衝撃を加えたりしないこと。

熱に弱い床材の上で使用しないこと。

スチームホースを無理に引っ張ったりねじったりしないこと。

転倒の恐れがある不安定な場所や、本体を倒した状態で使用しないこと。

ボイラータンクに水が無い状態で電源をオンにしないこと。



違和感や熱いと感じたら、直ちに使用を中止すること。

アクセサリーは確実に取り付けること。

ガラス製品を清掃するときは以下のことに注意すること。

- ・1カ所に留めてスチームを当てない。

- ・傷がある場合は清掃しない。

ひび割れの原因になります。

ワイヤー入りガラス、厚板ガラスの清掃は特にご注意ください。ガラスの膨張率の違いにより割れる場合があります。

コンセント、電源プラグ、電源コードについてのご注意

警告

感電・ショート・火災の原因になります。



ゆるみやガタつきのあるコンセントは使用しないこと。

電源プラグやコードが変形している場合は使用しないこと。

電源プラグやコードを傷つけたり、加工したりしないこと。

電源プラグやコードを無理に曲げたり、引っ張ったり、潰したりしないこと。

電源コードを束ねたまま使用しないこと。

電源プラグに水をかけないこと。

濡れた手で電源プラグの抜き差しはしないこと。



延長コードは、下記のすべての性能を満たしたものをを使用すること。

- ・定格 15 A、1500 W 以上

- ・コードの長さは最長 10 m

延長コードは単独で使用するこゝと。

延長コードに水がかからないようにすること。

ドラム型延長コードを使用する場合はすべて引き出して使用すること。

ドラム型延長コードを使用する場合は、プラグ差し込み部の高さが地面から 6 cm 以上になるようにすること。

電源プラグは確実に差し込むこと。

異常や故障が発生したとき

警告

発熱・発火・感電・ケガの原因となります。



以下のような場合は、直ちに使用を中止して電源プラグをコンセントから抜き、販売店またはケルヒヤー ジャパンに修理を依頼すること。

修理部品は一切供給しておりません。個人で修理を行って発生した不具合・事故に関しては一切責任を負いません。

- ・電源コードを触ると動いたり停止したりする場合
- ・電源コードが傷ついたり、破れたりした場合
- ・スチームホースに異常（深い傷や折れ曲がりなど）がある場合
- ・異音がした場合
- ・煙が出た場合
- ・異臭がした場合
- ・本体が異常に熱い場合
- ・本体が破損した場合

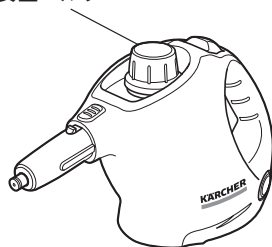
はじめてお使いになる前に

ケルヒャー スチームクリーナーとは？

スチームクリーナーは圧力鍋としくみが似ています。
水を入れ、密閉したボイラーで熱してスチームを発生させます。
吐出の温度は約 100℃と高温でさらっとしたスチームが特徴です。
油污れなど温めると落ちやすい汚れに効果的です。
ご家庭のさまざまな場所でお使いいただけます。

SC MINI のしくみ

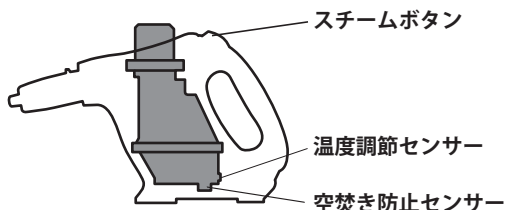
安全バルブ



スチームボタン

温度調節センサー

空焚き防止センサー



温度調節センサー

ボイラー内の温度が一定温度に達すると加熱を止め、温度が下がると再度加熱を繰り返すので異常加熱の心配がありません。

空焚き防止センサー

ボイラー内の水が無くなると、自動的に加熱を停止します。

安全バルブ

使用中およびボイラータンク内の圧力・温度が高い間は、給水口を開けることができない設計です。

スチームボタン

手元のスチームボタンを押している間だけスチームを出します。スチームボタンを放すとスチームも止まるので安心です。

MEMO

- ・熱や水分に弱い材質、壁紙、プラスチックなどは変形・はがれなどの恐れがあります。目立たないところで試してから使用してください。

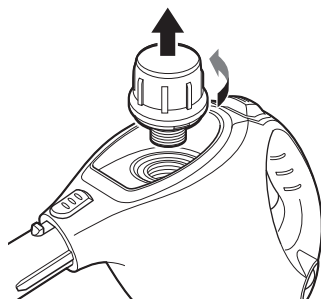
STEP 1：ボイラータンクに給水する

 警告	• 溶剤（シンナーなど）、洗剤、油（ガソリンなど）、薬品などをボイラータンクに入れて使用しないこと。 • 水を入れる前には、本体が冷めていることを確認すること。
 注意	• 水道水のみを使用し、井戸水や雨水、アルカリイオン水などは使用しないこと。

1 安全バルブを取り外す

以下のことを確認し、安全バルブを取り外します。

- 電源スイッチが OFF になっている
- 電源プラグがコンセントに差し込まれていない
- 本体が冷めている

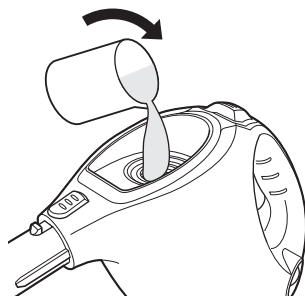


2 ボイラータンクに水道水を入れる

ボイラータンクに常温の水道水をゆっくりと注ぎます。

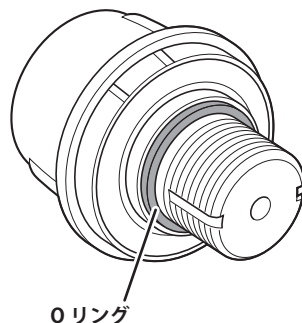
水を入れすぎると、給水口から沸騰した湯が漏れ出たり、スチームが十分生成されず湯が吐出される場合があります。

ボイラータンク容量：0.2 L（200 mL）

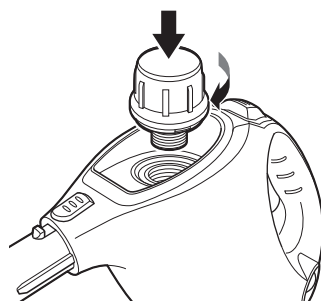


3 安全バルブを取り付ける

- 1 安全バルブのOリングに亀裂や割れなどの異常がないか確認します。
異常がある場合は、新品に交換します。
» 29 ページ「補修部品」



- 2 安全バルブを給水口に取り付けます。
緩まないようにしっかりと締めてください。



MEMO

- 給水口の周りにこぼれた水は、タオルなどで拭き取ってください。こぼれた水が加熱中に蒸気となり、スチーム漏れと誤認する場合があります。
- 使用中およびボイラータンク内の圧力・温度が高い間は、安全バルブは空回りして開けることができません。

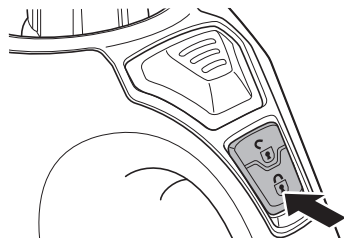
STEP 2 : ヒートアップを行う

⚠ 警告

- ・高温・多湿の場所で使用しないこと。
- ・家庭用 100 V のコンセントを単独で使用するこ
- ・タコ足配線はしないこと。
- ・使用中に安全バルブの上方で作業したり、のぞき込んだり触ったりしないこと。

1 スチームボタンをロックする

① ロックボタンのロック (🔒) 側を押します。



② ロックボタンのロック解除 (🔓) 側が起き上がり、スチームボタンが押せないことを確認します。

ロックボタンは、以下の 2 段階を選択できます。



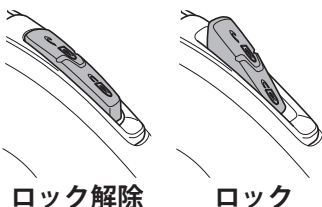
ロック解除

スチームボタンのロックが解除されます。スチームボタンを押すとスチームが噴出します。

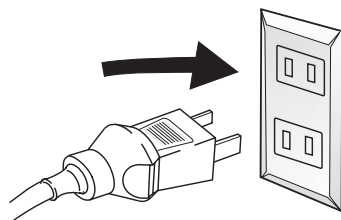


ロック

スチームボタンがロックされます。スチームは噴出しません。



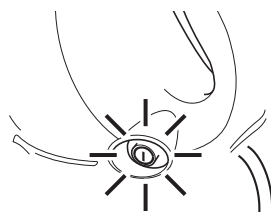
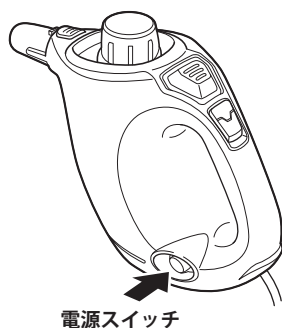
2 電源プラグをコンセントに差し込む



3 電源スイッチを押して電源を ON にする

電源スイッチを押します。

電源スイッチが緑色に点灯し、ヒートアップが開始されます。



4 準備完了

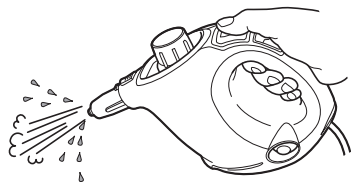
約 3 分経過すると、スチームが出るようになります。

MEMO

- ・ヒートアップの時間は、水温と水量によって若干異なります。

清掃を開始する

<使い始めの注意点>



使い始めは、お湯が出ます。清掃を始める前にスチームボタンを押し、しっかりとスチームが出る状態になってからアクセサリーを取り付けましょう。
アクセサリーの着脱を行うときは、事前に必ずスチームボタンをロックしてください。▶▶ 15 ページ「アクセサリーを取り付ける」

1 スチームボタンのロックを解除する

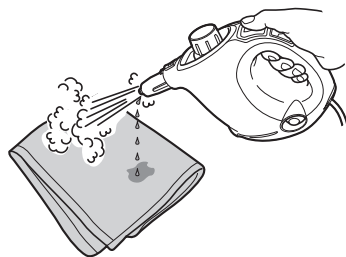
ロックボタンのロック解除  側を押します。

▶▶ 12 ページ「スチームボタンをロックする」

2 スチームボタンを押し、スチームを出す

清掃対象にスチームを当てる前に、スチームの噴出状態を確認してください。

安定しない場合は、排水口や使わない布などに向けて、数秒スチームボタンを押してください。



アクセサリーを取り付ける

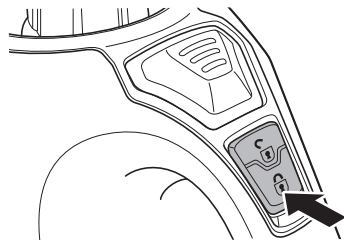
⚠ 注意

- ・アクセサリーを着脱するときは、スチームボタンをロックすること。
- ・アクセサリーの着脱はアクセサリーが冷えてから行うこと。
- ・使用前に、アクセサリー接続部の O リングに亀裂や割れがないことを確認すること。

アクセサリーは、ワンタッチで着脱できます。

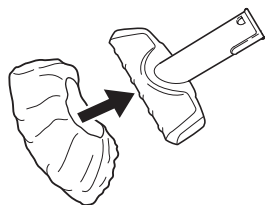
1 スチームボタンをロックする

ロックボタンのロック  側を押します。



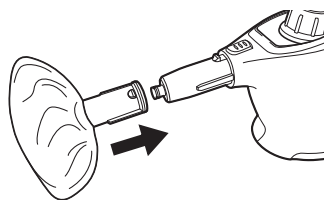
2 マイクロファイバーカバーをハンドブラシに取り付ける

マイクロファイバーカバーをハンドブラシに被せます。

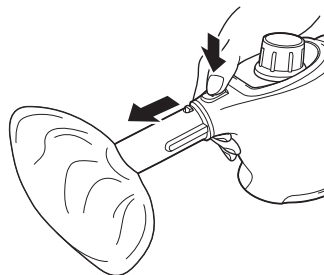


3 ハンドブラシを本体に取り付ける

カチッと音がするまで差し込みます。
確実にロックされ、抜けないことを確認します。



取り外すときは、アクセサリーロックボタンを押しながらアクセサリーを引き抜きます。



いろいろな場所の清掃方法

 警告	・オーブンや冷蔵庫などの内側を清掃するときは、機器の電源をオフにし、直接スチームを当てずにハンドブラシカバーを使用すること。
 注意	・事前に目立たない場所でテスト清掃を行い、破損する恐れがないことを確認すること。熱に弱い材質、壁紙、プラスチックなどは変形・はがれなどの恐れがあります。 ・1か所に留めてスチームを当てないこと。

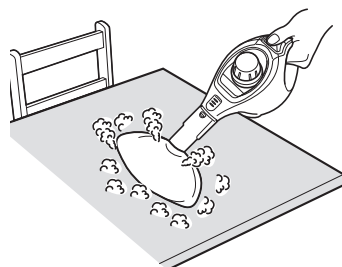
MEMO

- ・ゆっくりと丁寧に、前後に動かしながら清掃すると除菌効果が上がります。

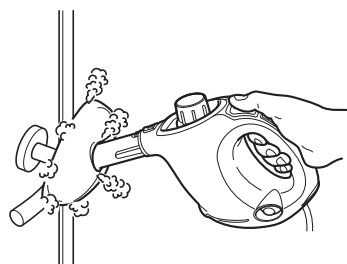
ダイニングテーブル

MEMO

- ・色素がしみ込んで変色したものを落とす効果はありません。



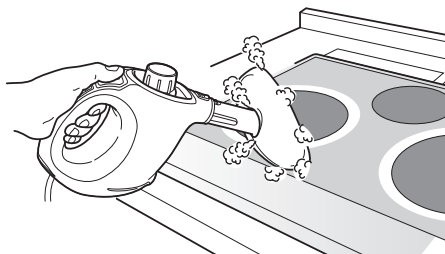
ドアノブ



IH クッキングヒーター・ガス テーブル

MEMO

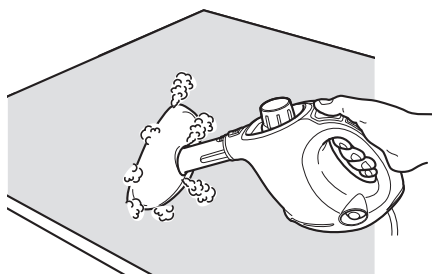
- ・コゲや汚れがこびりついている場合、完全に汚れが取り除けないことがあります。
- ・何層にも重なっている汚れは、洗剤などが必要になる場合もあります。



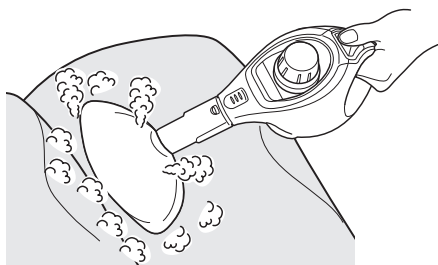
まな板・調理台

MEMO

- ・色素がしみ込んで変色したものを落とす効果はありません。



ソファ・チャイルドシート (布製)

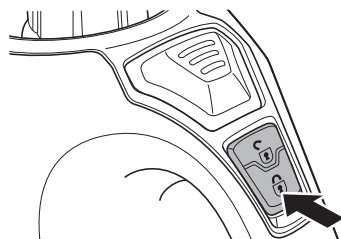


清掃を中断、終了する

 警告	・スイッチを入れたまま電源プラグを抜かないこと。
 注意	・使用後はボイラータンク内の水を排水して保管すること。

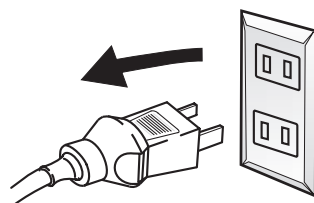
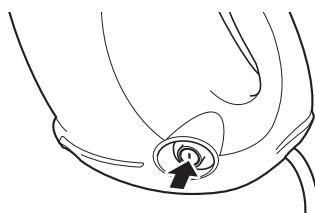
1 スチームボタンをロックする

ロックボタンのロック  側を押します。



2 電源スイッチを押して電源を OFF にし、電源プラグを抜く

電源スイッチが消灯したことを確認し、電源プラグをコンセントから抜きます。



MEMO

- ・約 1 分間以上中断した後に作業を再開する場合は、本体内部で蒸気が冷えて湯が溜まっています。排水口や使わない布などに向けて数秒スチームボタンを押し、アクセサリー内の湯を排出してください。

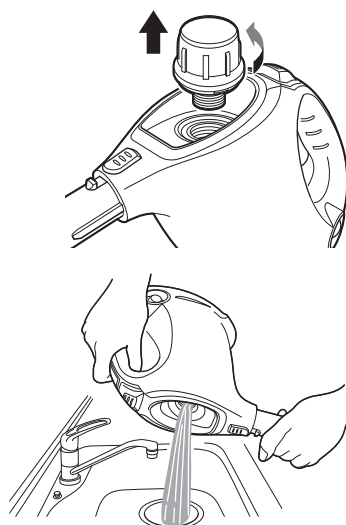
3 本体を冷ました後、ボイラータンクに残った水を捨てる

本体と安全バルブが人肌程度の温度以下に冷めたら、安全バルブを取り外します。

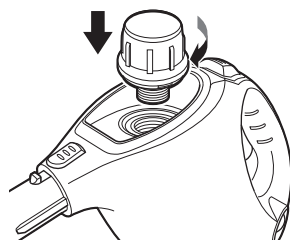
MEMO

- ・ボイラータンクが冷却されるまで安全バルブは外れません。周囲の環境により、1～4時間程度かかる場合があります。

本体を逆さまにし、ボイラータンク内に残った水を捨てます。



4 安全バルブをゆるく締める » 23 ページ

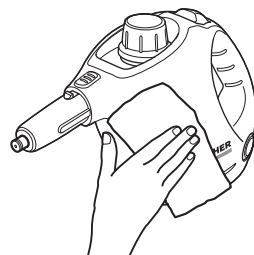


5 本体のお手入れを行う

タオルなどをぬるま湯か中性洗剤に浸し、固く絞って本体の汚れや水滴を拭き取ります。

マイクロファイバーカバーは、繰り返し洗って使用できます。

中性洗剤で洗って乾燥させてください。



MEMO

- ・マイクロファイバーカバーは洗濯機で洗うことができます。
- ・柔軟剤は使用しないでください。

ボイラータンクのすすぎと洗浄

ボイラータンク内にスケール（水あか）が付着するのを予防するため、定期的にすすぎと洗浄を行ってください。使用を重ねてボイラータンク内にスケール（水あか）が付着してくると、温度が上がりにくくなります。また、故障の原因にもなります。

水ですすぐ



注意

- 本体が完全に冷めてから行うこと。
- 本体を振るときに落とさないよう、しっかりと保持すること。

すすぎの目安：使用 10 回ごと

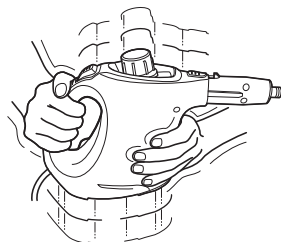
1 本体が冷めるまで待ち、残っている水を捨てる

電源を OFF にして電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めるまで待ちます。安全バルブを取り外し、ボイラータンク内に残っている水を捨てます。

2 ボイラータンクに水を入れ、よく振る

ボイラータンクに水を入れ、安全バルブを取り付けます。

片手でハンドルを握り、もう片方の手で本体をしっかりと持ち、上下左右によく振ります。



3 ボイラータンク内の水を捨てる

安全バルブを取り外し、水を捨てます。

4 手順 2-3 を 3 回繰り返す

別売りのボイラー洗浄剤を使用して洗浄する

洗浄前に、ボイラー洗浄剤の使用方法和使用上の注意をよく読んでください。

⚠ 注意

- 本体が完全に冷めてから行うこと。
- 安全バルブは取り外した状態で行うこと。
- ボイラー洗浄剤を入れた状態で加熱しないこと。
- 洗浄終了後は、洗浄剤が残らないよう十分にすすぐこと。

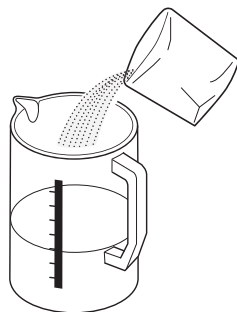
ボイラー洗浄の目安：使用 50 回ごと

1 ボイラータンク内をすすぐ » 20 ページ

2 ボイラー洗浄液を準備する

容器に水または 60℃ 以下のぬるま湯 0.5 L を用意して、ボイラー洗浄剤（別売り）1 包を入れてよく溶かします。

» 28 ページ「オプションアクセサリ一覧」



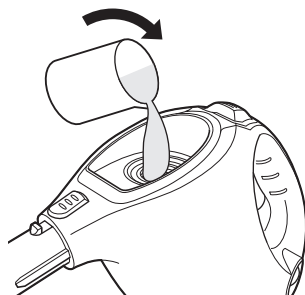
3 ボイラータンクに洗浄液を注ぎ、約 8 時間放置する

作った洗浄液のうち 0.2 L をボイラータンクに注ぎ、そのまま約 8 時間放置します。

このとき、安全バルブは取り付けないでください。

MEMO

- ボイラータンクの容量は 0.2 L です。
- 余った洗浄液は、変質を防ぐため廃棄してください。



4 洗浄液を排出し、ボイラータンク内をよくすすぐ

8 時間後、洗浄液を排出し、ボイラータンク内を水道水で 3 回以上すすいでください。



警告

- ・Oリングに亀裂やひび割れがある場合は、使用しないこと。
スチームが漏れ、ヤケドを負う恐れがあります。

使用前点検

使用前に、安全バルブと各アクセサリーのOリングを点検してください。
Oリングに亀裂やひび割れ、脱落などが認められる場合は、新品のOリングに交換してください。

安全バルブ

安全バルブ用Oリングは、定期的な交換が必要です。

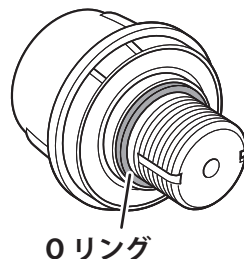
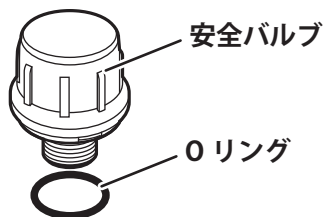
交換時期

安全バルブ用Oリング：約 200 作業時間 * ごと

* 作業時間とは、加熱または保温状態の累積時間です。

交換時期に到達していなくても、損傷がある場合は新品に交換してください。

» 29 ページ「補修部品」

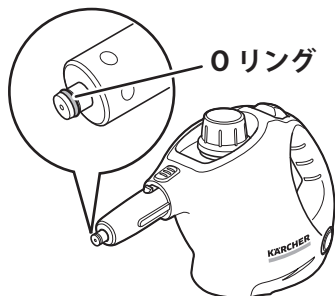


本体一体型ヘッド

接続部分のOリングを確認してください。

亀裂やひび割れ、脱落などが認められる場合は、新品に交換してください。

» 29 ページ「補修部品」



定期点検

未永く安全にお使いいただくため、有償にて定期点検を受けることをお勧めします。

累積作業時間が 500 時間毎に、ケルヒャー ジャパン修理センターで有償点検を受けてください。

点検を受けずにそのまま使用を続けた場合、安全バルブからのスチーム漏れ、ボイラーの作動不良や過熱などにより、ヤケドやケガを負う恐れがあります。

交換部品のお求めや有償定期点検のご相談は、お買い上げの販売店またはお客様専用ダイヤルまでお問い合わせください。

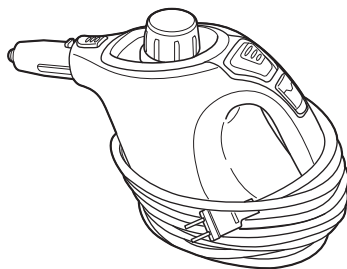
保管

⚠ 注意

- ボイラータンクの水を捨て、安全バルブをゆるく締めた状態で保管すること。
- 固く締めた場合、ボイラータンクの内と外で圧力差が生じて安全バルブが固着し、次回使用する際に安全バルブが開かなくなることがあります。
- 凍結しない場所に保管すること。

1 ボイラータンクのすすぎを行う » 20 ページ

2 電源コードを本体に巻き付ける



困ったときは

故障かな？と思ったら以下のことをお確かめください。

それでも解決しない場合は、お客様専用ダイヤル（0120-60-3140）までお問い合わせください。

このようなとき	考えられる原因	対処方法
スチームが出ない	電源プラグがコンセントに差し込まれていない	▶ 電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	電源が ON になっていない	▶ 電源スイッチを押し、ランプ（緑色）が点灯することを確認してください。
	水が不足している	▶ 本体が人肌に冷めるのを待って、給水を行ってください。
スチームが弱くなる	連続噴射でボイラー温度が低下している	▶ 1～2分作業を中断し、再度スチームボタンを押してください。
スチームが水っぽお湯になる	作業開始直後や中断から再開直後で、アクセサリー内に湯がたまっている	▶ スチームボタンを押し、排水口や布などに向けて湯を排出してください。
	規定量（0.2L）以上にボイラータンクに給水している	▶ 本体が冷めるのを待って安全バルブを開け、規定量以下まで水を捨ててください。
	本体が大きく傾いたことにより、ボイラータンク内の湯がスチームと混ざっている	▶ 使用中は、できるだけ本体が水平に近い状態を保ってください。
	本体を上向きに 30° 以上傾けている	▶ 垂直に近いところや高いところを清掃するときは、延長スチームホース（別売り）の使用をおすすめします。
スチームボタンが押せない	スチームボタンがロックされている	▶ ロックを解除してください。
本体下部より水漏れする	ボイラータンクが破損している可能性あり	▶ 使用をただちに中止し、お買い上げの販売店またはケルヒャー ジャパンに修理を依頼してください。
安全バルブが空回りして外れない	本体が十分に冷めていない	▶ 本体が冷めるのを待ち（1～4 時間）、それでも外れない場合は、一日おいてから取り外してください。
安全バルブが外せない。左に回せない。（本体が冷めた状態）	ボイラータンクに圧が残っている	▶ スチームボタンを押し、ボイラータンク内に残っているスチームを出し切ってください。
	安全バルブがきつく閉まっている	▶ ゴムなどで安全バルブを固定したり、滑り止めがついた軍手などで力を入れて左に回してください。それでも開かない場合は、お買い上げの販売店またはケルヒャー ジャパンに修理を依頼してください。

このようなとき	考えられる原因	対処方法
安全バルブから スチームが漏れ る	安全バルブが閉まっていない	▶ 電源プラグを抜き、本体が冷めるのを待って安全バルブを閉めてください。
	安全バルブの O リングが損傷している	▶ 電源プラグを抜き、本体が冷めるのを待って安全バルブを点検してください。O リングが損傷している場合は、お買い上げの販売店またはお客様専用ダイヤルにお問い合わせいただき、新しいものと交換してください。
	給水口の周りにこぼれた水が残っている	▶ 電源プラグを抜き、本体が冷めるのを待って給水口周りのこぼれた水を拭き取ってください。
電源スイッチの ランプが点灯し ない	電源プラグがコンセントに差し込まれていない	▶ 電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	本体の安全装置が作動している、またはランプが切れている	▶ お買い上げの販売店またはお客様専用ダイヤルにお問い合わせください。
ノズルなどの接 続が固い	接続部分の O リングが硬化、または損傷している	▶ 接続が固い場合は水をつけるとスムーズに接続できます。硬化または損傷している場合は、お買い上げの販売店またはお客様専用ダイヤルにお問い合わせいただき、新しいものと交換してください。
電源コードが熱 くなる	細い延長コードを使用している	▶ 延長コードは定格 15 A・1500 W 以上で 10 m 以下のものを使用してください。または直接コンセントに接続してください。

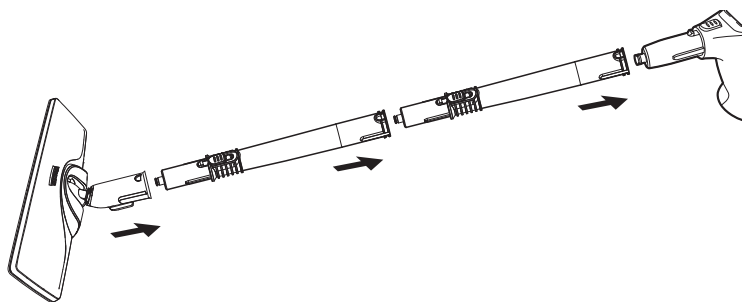
オプションアクセサリを使った清掃

イージーフィックス フロアノズル（別売り）で床を清掃する

» 28 ページ「オプションアクセサリ一覧」

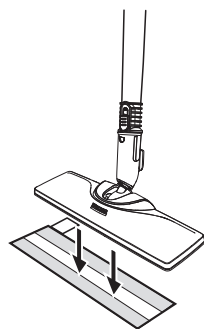
1 別売りのパイプ、フロアノズルを接続する

カチッと音がするまで差し込みます。
確実にロックされ、抜けないことを確認します。

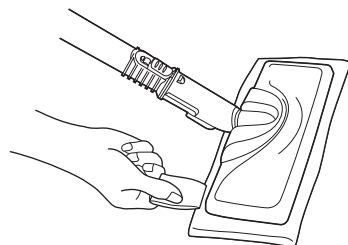


2 別売りのイージーフィックス フロアノズル用 マイクロファイバークロスを取り付ける

マイクロファイバークロスの面ファスナー側を上に向けて置き、そこにフロアノズルを押し当てます。



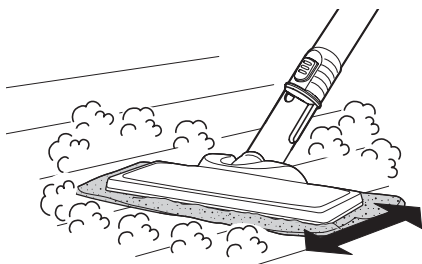
取り外すときは、タグを持って下に引っ張り
フロアノズルから剥がします。



フローリング・畳

フロアノズル+マイクロファイバークロス

マイクロファイバークロスを取り付けたフロアノズルを床に当てて、スチームでクロスを温めながら清掃します。



MEMO

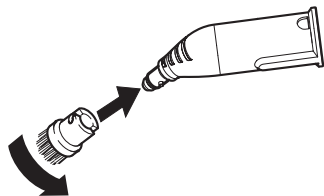
- ・フローリングでは、同じ場所でスチームを出し続けたり、クロスが熱い状態で床に放置しないでください。熱でワックスが変質する場合があります。

ノズルヘッドとブラシ（別売り）で清掃する

1 ブラシをノズルヘッドに取り付ける

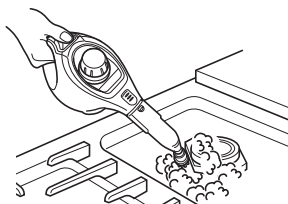
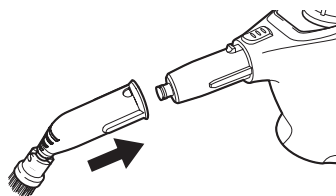
ノズルヘッド先端の突起にブラシ根元の溝を合わせて挿入し、右に回して固定します。

取り外すときは、ブラシを左に回して引き抜きます。

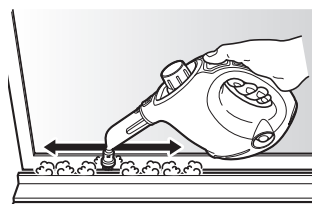


2 ノズルヘッドを本体に取り付ける

カチッと音がするまで差し込みます。確実にロックされ、抜けないことを確認します。



ガステーブル・ガスコンロ



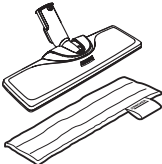
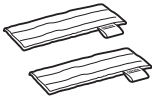
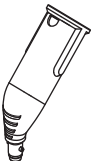
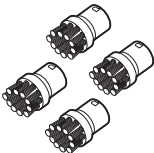
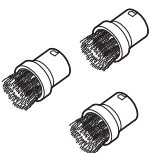
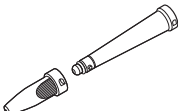
サッシ

オプションアクセサリー一覧

仕様変更などにより製品の形状が図と一致しない場合があります。

注文番号は予告なく変更になる場合があります。

ケルヒャー製品取扱店、またはケルヒャー ジャパン直営オンラインショップでも購入できます。

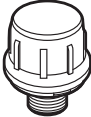
 ハンドブラシ用マイクロファイバークバー 2 枚組 注文番号：2.863-270.0 JAN コード： 4054278317274	 ボイラー洗浄剤パウダータイプ 3 包入り 注文番号：6.295-982.0 JAN コード： 4054278283272
 イーザーフィックスフロアノズルセット 注文番号：2.863-280.0 JAN コード： 4054278349664 床掃除用のフロアノズルと専用クロス 1 枚のセットです。	 イーザーフィックス用マイクロファイバークロスセット 2 枚組 注文番号：2.863-296.0 JAN コード： 4054278479033
 パイプ ※ 1 本 (50 cm) での注文番号です。 注文番号：4.127-024.0 JAN コード： 4039784453395 床や高いところの掃除に便利です。	 ノズルヘッド 注文番号：4.130-021.0 JAN コード： 4054278135045 汚れを吹き飛ばしたり、先端にブラシやスポットノズルを装着して使います。
 ブラシ 4 個組 黒 2 個 黄 2 個 注文番号：2.863-282.0 JAN コード： 4054278420684 ノズルヘッドの先端に装着して使います。	 ブラシ 3 個組 (真ちゅう製) 注文番号：2.863-061.0 JAN コード： 4002667015577 ノズルヘッドの先端に装着して使います。 こびりつきのひどい汚れに。材質によっては傷がつきます。
 スポットノズルセット 注文番号：2.863-263.0 JAN コード： 4054278315911 ノズルヘッドの先端に装着して使います。 狭い隙間や手の届かないところの掃除に。	 延長スチームホース 注文番号：2.863-021.0 JAN コード： 4054278031491 高いところやお掃除しにくい場所に。

補修部品

仕様変更などにより製品の形状が図と一致しない場合があります。

注文番号は予告なく変更になる場合があります。

ケルヒャー製品取扱店、またはケルヒャー ジャパン直営オンラインショップでも購入できます。

 ハンドブラシ 注文番号：2.884-280.0 JAN コード： 4039784048065	 安全バルブ 注文番号：4.590-007.0 JAN コード： 4054278103402
 ノズルヘッド用 O リング 注文番号：6.362-186.0 JAN コード： 4002667181494	 安全バルブ用 O リング 注文番号：6.363-468.0 JAN コード： 4039784391277
 パイプ、ホース一体型ヘッド用 O リング 注文番号：6.362-922.0 JAN コード： 4002667185829	

その他

保証書

お買い上げいただいたケルヒャー製品に万一不具合が生じた場合には、この保証規定に従い保証いたします。この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

■ 保証の内容

お買い上げいただきました製品を構成する純正部品の材料または製造上の不具合が起きた場合、ケルヒャー ジャパン株式会社修理センターで無償修理をいたします（この無償修理を保証修理といいます）。保証修理は部品の交換あるいは補修により行います。また、取り外した不具合部品は当社所有といたします。保証修理を受けられる期間は新品を購入した日から1年間とします。

■ 保証できない事項

● 修理の際の輸送費用

● 次に示すものに起因すると判定される故障は、保証修理いたしません。

- ・取扱説明書の指示に反する使用
- ・保守整備の不備または間違い
- ・当社が提示している仕様の限界を超える使用（規定以上の長さの延長コードを使用した場合の電圧降下や、業務などで定格使用時間を著しく超えた連続使用など）
- ・当社が認めていない改造
- ・純正部品および指定する油脂類以外の使用
- ・ご使用者の不注意による故障（凍結、ボイラータンク内への異物混入、落下による故障など）
- ・業務・事業・店舗用、商用、営利目的等の一般家庭用以外の目的での使用

● 次に示すものは保証修理いたしません。

- ・経年変化により発生した不具合
- ・プラスチックカバーなどの自然退色、ホースのひび割れ、Oリングの劣化、部材劣化に伴う性能低下など
- ・使用に際し品質、機能上影響のない感覚的現象（音、振動など）
- ・台風、水害、雪害などの天災による不具合
- ・薬品、塩害などに起因する不具合

● 次に示すものの費用は負担いたしません。

- ・消耗品（油脂、ノズル、安全バルブ、Oリング、パッキン、バルブ、ホース、ブラシ、パット、クロス、およびこれらに類する消耗品）
- ・ケルヒャー ジャパン以外での修理
- ・点検、清掃、調整、及び定期点検整備
- ・この保証書に示す条件以外の補修費用など
- ・本機を使用できなかったことによる不便さ及び損失など（休業損失、商業損失など）
- ・清掃対象物に損傷、破損、変色などが生じた場合
- ・正しく操作せずにケガを負った場合

● 出張修理はいたしません。

修理はお買い求めいただいた販売店またはケルヒャー ジャパンへご依頼ください。

■ 保証の適用

この保証は日本国内で使用される当社製品のみ適用されます。

海外へ持ち出す場合は、その時点で保証が抹消されます。

■ 保証修理の受け方

保証修理をお受けになる場合は、下記保証書の各項目にご記入いただき、お買い上げいただいた際のレシート／納品書を添付の上、保証修理をお申し付けください。

製造番号は、製品の底面に貼られている銀色のラベルに記載されています。

■ 保証修理の申し込み方法

ご購入の際に受領されたレシートあるいは納品書と下記保証書をご用意の上、下記 URL、または当社ホームページ中段のリンク『家庭用 修理・アフターサービス』⇒『修理申込み方法』にアクセスしていただき、製品の修理をお申込みください。

[家庭用製品] 修理申込み方法

www.kaercher.com/jp/service/support_hg/repair_application.html

ご不明な点がございましたらお客様専用ダイヤルまでご連絡ください。

お客様にご記入いただいた修理申込書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。



製品名	SC MINI
保証期間	1 年
製造番号【シリアル No.】	
お買い上げ日	
お客様情報	お名前： ご住所： 電話番号：
販売店情報	店名： 住所： 電話番号：
故障状況	

ケルヒャー ジャパン株式会社 www.kaercher.com/jp/

本社住所：〒 222-0032 神奈川県横浜市港北区大豆戸町 639 番 3

製品を長くご愛用いただくために、ユーザー登録していただいたお客様にサポート情報やキャンペーン情報をメールでお送りしています。

下記 URL、または当社ホームページ中段のリンク『家庭用製品 ユーザー登録』⇒『ユーザー登録（1 年保証）はこちら』にアクセスいただき、ご登録ください。

ケルヒャー家庭用製品ユーザー登録

www.kaercher.com/jp/service/support_hg/warranty.html



｜製品に関するお問い合わせ

お客様専用ダイヤル

0120-60-3140

受付時間：9:00 ～ 17:00（年末年始、当社休日を除く）

｜修理品送り先

■ 50 Hz 地域のお客様（東日本全域）

〒981-3408 宮城県黒川郡大和町松坂平 3-2

ケルヒャー ジャパン株式会社

仙台修理センター 宛

0120-60-3140

■ 60 Hz 地域のお客様（西日本全域）

〒654-0161 兵庫県神戸市須磨区弥栄台 4-4-1

ケルヒャー ジャパン株式会社

神戸LC 神戸修理センター 宛

0120-60-3140

修理品をお送りいただく際には、ご購入日がわかるもの（保証期間内に限る）と 30-31 ページの保証書に故障状況をご記入の上、必ず同梱してください。

1. 保証書が 30-31 ページに添付されています。レシート、領収書、販売証明書、納品書などのご購入日がわかるものと一緒に大切に保管してください。
2. 保証書の保証内容、保証規定をよくお読みください。
3. 保証期間は保証書に記載されています。
4. 保証期間終了後の修理につきましては、下記の QR コードより、当社ホームページの「家庭用製品 修理・アフターサービス」にてご確認ください。もしくは、製品をご購入いただいた販売店または上記お客様専用ダイヤルまでお問い合わせください。

